

## あけぼのほのぼの／はつらつライブラリー

事業主体 名称：もかけこどもひろば  
住所：岡山県瀬戸内市邑久町虫明 4515-1

事業実施場所 岡山県瀬戸内市邑久町虫明 1501

～事業を始めるにあたって～

(地域の現状・課題・目標など)

子育て支援センターのない過疎集落で、未就学児とその保護者が気軽に立ち寄れる居場所がない。また、放課後の子どもたちの居場所が少なく、異年齢や多世代で交流できる場所がない。市立図書館は車で20分かかり、子どもやお年寄りには図書利用がしにくい地域である。

そのため、誰でも気軽に来られる交流拠点を設けて、子どもも大人も楽しく異年齢や多世代交流ができる場所を設置したい。絵本やおもちゃで遊んだり、参加者同士で交流したり、宿題をしたり、図書利用をしたり、それぞれのニーズに合う、幅広い楽しみ方ができる場所をつくりたい。

～事業実施内容～

### 居場所づくり

<第1回>

① 事業名 あけぼのほのぼのライブラリー

②参加人数 ③日 時

木曜日 10～12時

6/23 9名(親世代7名、子ども2名、うち親子2組)

6/30 2名(親世代1名、子ども1名、親子1組)

7/7 5名(祖父母世代1名、親世代2名、子ども2名、うち親子2組)

7/14 3名(親世代2名、子ども1名、うち親子1組)

7/21 4名(親世代2名、子ども2名、うち親子2組)

7/28 4名(親世代3名、子ども1名、うち親子1組)

9/1 4名(親世代2名、子ども2名、うち親子2組)

10/6 5名(親世代3名、子ども2名、うち親子2組)

10/13 4名(親世代2名、子ども2名、うち親子2組)

10/20 6名(親世代3名、子ども3名、うち親子3組)

10/27 9名(祖父母世代1名、親世代7名、子ども1名、うち親子1組)

11/24 2名(親世代1名、子ども1名、親子1組)

12/1 3名(親世代2名、子ども1名、親子1組)

12/8 4名(親世代2名、子ども2名、うち親子2組)

12/15 3名(親世代2名、子ども1名、親子1組)

12/22 4名(親世代2名、子ども2名、うち親子2組)

1/12 2名(親世代1名、子ども1名、親子1組)

- 1/19 4名（親世代2名、子ども2名、うち親子2組）
- 1/26 2名（親世代1名、子ども1名、親子1組）
- 2/9 2名（親世代1名、子ども1名、親子1組）
- 2/16 4名（親世代2名、子ども2名、うち親子2組）

祝日、年末年始もしくはスタッフが不在の際はおやすみ。8月は熱中症対策のため、9月は地域内で子どものコロナ感染が拡大したため2週目より中止。

- ④場 所 もかけあけぼのの家（コミュニティスペース）
- ⑤内 容 おもちゃ、絵本、楽器あそび、子供服交換、お菓子の移動販売など



⑥活動の成果等 ※感想、事業内容の詳細などでも可。

未就学児の子ども同士の遊び場となり、育児と家事で忙しいお母さんのリフレッシュの場にもなっていて、良い居場所づくりができた。参加者が1組の時もあるが、その方にとっては地域内で唯一、気軽に子どもと遊びに出かけられる、落ち着ける場所のようなので、自由に立ち寄れる拠り所として、今後とも続けていきたい。

<第2回>

① 事業名 あけぼのはつらつライブラリー

②参加人数 ③日 時

金曜日 15～17時

- 6/24 10名（祖父母世代4名、親世代1名、子ども5名）
- 7/1 12名（祖父母世代5名、子ども7名）
- 7/8 6名（祖父母世代4名、子ども2名）
- 7/15 9名（祖父母世代4名、地域の50代1名、子ども4名）
- 7/22 14名（祖父母世代4名、親世代2名、子ども8名）
- 7/29 6名（祖父母世代3名、子ども3名）
- 8/5 9名（祖父母世代4名、親世代1名、子ども4名）
- 8/12 7名（祖父母世代3名、親世代1名、子ども3名）

- 8/19 9名（祖父母世代4名、親世代2名、子ども3名）
- 8/26 6名（祖父母世代3名、親世代1名、子ども2名）
- 9/2 2名（祖父母世代1名、子ども1名）
- 10/7 12名（祖父母世代3名、親世代1名、子ども8名）
- 10/14 10名（祖父母世代4名、子ども6名）
- 10/21 14名（祖父母世代4名、親世代1名、子ども9名）
- 10/28 9名（祖父母世代4名、子ども5名）
- 11/4 21名（祖父母世代4名、親世代1名、大学生9名、子ども7名）
- 11/11 9名（祖父母世代4名、親世代1名、子ども9名）
- 11/18 10名（祖父母世代4名、子ども6名）
- 11/25 8名（祖父母世代4名、子ども4名）
- 12/2 14名（祖父母世代4名、親世代3名、子ども7名）
- 12/9 13名（祖父母世代3名、大学生1名、子ども9名）
- 12/16 17名（祖父母世代4名、親世代3名、大学生4名、子ども6名）
- 12/23 11名（祖父母世代4名、親世代1名、子ども6名）
- 1/6 13名（祖父母世代4名、親世代1名、子ども8名）
- 1/13 11名（祖父母世代4名、親世代2名、子ども4名）
- 1/20 17名（祖父母世代4名、親世代3名、子ども10名）
- 1/27 13名（祖父母世代3名、親世代1名、子ども9名）
- 2/3 11名（祖父母世代3名、親世代1名、子ども7名）
- 2/10 10名（祖父母世代3名、子ども7名）
- 2/17 22名（祖父母世代3名、親世代5名、大学生2名、子ども12名）

祝日、年末年始もしくはスタッフが不在の際はおやすみ。

9月は地域内で子どものコロナ感染が拡大したため2週目より中止。

④場 所 もかけあけぼのの家（コミュニティスペース）

⑤内 容 宿題、将棋、ゲームボード、読書、かくれんぼ、お菓子の移動販売など





## ⑥活動の成果等

昨年度に比べると倍以上参加者が増えて、小学生の子どもたちの放課後の居場所として子どもたちに認識されるようになった。見守って下さる地域の方も定着して、過疎地域のコミュニティスペースが新たなにぎわいの場になっている。

～事業を終えて～

### ○事業実施による効果

地域で居場所を見つけづらい未就学児の親子や、小学生やお年寄りなどが集い、楽しく交流する場所になっている。小学生は宿題を見守ってもらえたり、お年寄りとは将棋をしたり、多世代交流スペースの良さが発揮されている。

### ○今後の課題・展開

木曜日のほのぼのライブラリーは、裳掛地域内ではこども園利用者が多く、参加者が少ないため、地域外からも気軽に来られるように情報発信をしていく。金曜日のはつらつライブラリーは参加者が倍以上に増えたので、安全面での見守りやスペースの確保を充実させたい。

### ○まとめ

助成金のおかげで謝金が払えるようになり、スタッフが確保できたため、定期開催が実現でき、交流拠点として地域に定着してきている。この1年で小学生の参加者が倍に増えたので、今後は地域の大人やまだ来たことがない子どもたちに向けても情報発信に努めたい。